

令和 4年 11月 7日 (月)

社会福祉法人 正仁会
なごみの郷 関係各位

社会福祉法人 正仁会
業務執行理事 松林克典

特養新型コロナウイルス感染者の再発生について
(コロナ関連 第十三報)

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨日 (11月 6日)、特別養護老人ホームなごみの郷の利用者 1名 (3階) に発熱症状があったため、**新型コロナウイルス抗原定性検査**を行ったところ**陽性**であることが判明いたしました。

感染源は、当該利用者の面会等外部との接触がないため、11月 4日にコロナ陽性が判明した職員からと考えられます。当該職員は、11月 3日にマスク着用の下に日中勤務しており、他に多くの利用者との接触はありませんが、濃厚接触と思われる利用者の同定をいたしました。また、これを受け、所轄保健所に連絡の上、急遽、感染者及び濃厚接触と思われる利用者の居室の区分け、隔離を行っております。

利用者及び職員の 4 回目のワクチン接種はすでにほぼ全員が終了しており、医療機関と連携の上で陽性者の治療薬の処方も行っております。発熱した利用者も現在のところ重篤な状態ではありません。

関係各位におかれましては、再び多大なるご心配とご迷惑をお掛けすることを陳謝申しあげます。

11月 7日時点の感染者

(利用者 1 名、職員 1 名、重症者なし)